目次

まえがき――3

序 アルファベット	
 1.文字の数······	20
2. 大文字、小文字······	22
3. 分かち書き	24
第1部 文の組み立て	
1. 主語	28
4) \====================================	
1) 主語とは何か―― 28	
1) 主語とは何か―― 28 2) 主語の役割―― 29	
, = 35 0 15 ()	
2) 主語の役割――29	32
2) 主語の役割—— 29 3) 主語の位置—— 31	

2)	動詞の形―― 35	
3)	動詞の位置―― 36	
	規野を 広げて 動詞の「姿」――37	
3.	語順と文型	39
1)	主語+動詞39	
2)	主語+動詞+目的語40	
3)	補語とは何か―― 41	
	視野を 目的語の位置――43	
4.	副詞を添える	45
	副詞を添える ····································	45
1)		45
1)	副詞とは何か―― 45	45
1)	副詞とは何か―― 45 副詞を入れる位置―― 46	45
1)	副詞とは何か―― 45 副詞を入れる位置―― 46 動詞以外を修飾する場合―― 48	45
1) 2) 3)	副詞とは何か―― 45 副詞を入れる位置―― 46 動詞以外を修飾する場合―― 48	51
1) 2) 3)	副詞とは何か―― 45 副詞を入れる位置―― 46 動詞以外を修飾する場合―― 48 	
1) 2) 3) 5. j	副詞とは何か―― 45 副詞を入れる位置―― 46 動詞以外を修飾する場合―― 48 	
1) 2) 3) 5. ‡	副詞とは何か―― 45 副詞を入れる位置―― 46 動詞以外を修飾する場合―― 48 	

視野を 広げて 「AではなくB」 57

補足	1. There is / are について ·······	59
1)	構文の特殊性―― 59	
2)	倒置として考える―― 60	
3)	there の役割—— 61	
	^{視野を} 「存在」を表す構文――64	
補足	2. 従属節	66
1)	従属節≠文66	
2)	従属節の性質―― 67	
3)	従属節の種類―― 68	
	視野を 広げて ドイツ語の副文 ——71	
第 2 8	※ 動詞と助動詞	
1. 🖠	動詞の現在形	76
1)	原形と現在形――76	
2)	主語と現在形——77	
3)	現在形の語尾―― 78	
	視野を 広げて 現在形の人称変化――80	

2. k	pe 動詞とは ······	82
1)	特別である理由 その 1: 現在形―― 82	
2)	特別である理由 その 2: 疑問文と否定文―― 84	
3)	「be 動詞」の働き―― 86	
	視野を 広げて 各国語の「be 動詞」――89	
3. ł	nave について	91
1)	現在形とその意味―― 91	
2)	特殊な使いかた―― 92	
3)	助動詞としての「have」――95	
	根野を 広げて 各国語の「have」――96	
4. E	助動詞の現在形⋯⋯⋯⋯⋯⋯	98
1)	助動詞の種類―― 98	
2)	助動詞の使いかた―― 99	
3)	動詞と助動詞の関係―― 100	
	視野を 広げて ドイツ語の「話法の助動詞」――103	
5. 美	疑問文	105
1)	「引っくり返す」―― 105	
2)	「do / does」を使う—— 106	

3)	do / does
	^{視野を} 疑問文は「引っくり返す」――112
6. 3	5定文
1)	「not」を入れる――115
2)	「do / does」を使う—— 116
3)	否定のタイミング――117
	^{視野を} 否定文の作りかた――121
補足	3. 付加疑問文 ····································
1)	付加疑問文とは―― 123
2)	付加疑問文の作りかた A. 肯定文のとき―― 124
3)	付加疑問文の作りかた B. 否定文のとき―― 126
	根野を 広げて 付加疑問「文」?――128
第日	☞ 動詞のさまざまな「形」
1. I	見在分詞 15
1)	「分詞」の正体―― 132
2)	現在分詞の形―― 133
3)	現在分詞の意味と使いかた―― 134

^{視野を} 広げて 現在分詞を比べてみると――137

2. i	過去分詞	139
1)	「過去」の分詞とは―― 139	
2)	過去分詞の形―― 140	
3)	過去分詞の意味と使いかた―― 142	
	視野を 広げて 過去分詞という共通項――146	
3. j	<u> </u>	148
1)	過去形と過去分詞―― 148	
2)	過去形の作りかた―― 148	
3)	動詞の「3 つの形」―― 150	
	視野を 広げて ドイツ語の不規則動詞 ——153	
4. 1	仮定法······	157
1)	仮定法≠時制── 157	
2)	仮定法と過去形―― 159	
3)	助動詞の「過去形」―― 161	
	^{視野を} ドイツ語の接続法――164	

5. 命	令形 ·······16
1) /	原形を使う意味── 167
2) 1	命令文の特徴―― 168
3) 1	命令文の「主体」とは── 169
-	視野を 命令形と現在形――171
補足 4	. 原形と不定詞 17
1) /	京形は素材である── 173
2) /	京形が不定詞となるとき── 175
3) 2	不定詞句の考えかた―― 176
-	視野を 広げて ドイツ語の定形と不定形――180
第4部	時間軸の表現
1. 現	在形 ······18
1) 3	見在形は「現在」形にあらず―― 184
2) :	犬態を表す―― 185
3) 3	習慣的な動作を表す―― 186
-	視野を ドイツ語の現在形――189

2. 現在進行形 ·······191
1) 現在進行形の作りかた―― 191
2) 現在進行形の意味―― 192
3) 状態動詞の場合―― 194
視野を 広げて 動詞の区別――197
3. 現在完了形200
1)現在完了形とは―― 200
2) 現在完了形の用法―― 202
3) 完了形を進行形にする―― 204
^{視野を} 広げて 「継続」と「経験」を表すには――207
4. 過去形209
1)過去形が表すもの―― 209
2) 過去形を進行形にする―― 210
3) 過去形と現在完了形―― 211
(視野を 広げて)「過去」を表す時制――214
5. 未来形① will ··································
1) 未来の表しかた―― 218
2) will の意味—— 219

3)	「未来」の種類―― 220	
	^{視野を} 広げて 未来形の 2 つのタイプ —— 222	
6. :	未来形② be going to ······	224
1)	形に隠された意味―― 224	
2)	will との意味の違い—— 226	
3)	現在進行形で表す「未来」―― 229	
	^{視野を} 広げて 「go」を使った未来形――232	
	5. 受動態	233
,	受動態を使う意味―― 233	
2)	受動態と時制―― 235	
3)	動作と状態―― 237	
	根野を 広げて 受動態と受動表現――240	
第 5	※ 名詞をめぐる世界	
1. :	名詞と不定冠詞	244
1)	a をつける理由—— 244	
2)	a を使うとき—— 247	
3)	「多数」の中の「1 つ」―― 248	

視野を	性と格と冠詞ー	250
広げて	注と俗と心詞=	250

2.	名詞と定冠詞	253
1)	the とは何か—— 253	
2)	特定のものを指す―― 254	
3)	唯一のものを指す―― 255	
	規野を 広げて 冠詞の格変化――258	
3	単数形と複数形	260
1)	「数」の区別―― 260	
2)	複数形の作りかた―― 261	
3)	「1つ」なのに「2つ」――263	
	視野を	
4. :	名詞と代名詞	268
1)	「人称」とは何か―― 268	
2)	目的格と所有格―― 271	
3)	人称と格の例外―― 273	
	根野を 人称代名詞と「格」――277	

5. 名詞と前置詞281
1) 前置詞の性質―― 281
2) 文中での役割283
3) 意味をとらえる―― 285
視野を 広げて ドイツ語の前置詞――288
6. 名詞と形容詞291
1) 形容詞とは―― 291
2) 文の述語になる―― 293
3) 名詞を修飾する―― 294
^{視野を} 形容詞の位置と語尾――296
補足 6. 形容詞の比較級300
1)「-er」をつける――300
2)「more」を足す―― 301
3) than とは何か―― 303
視野を 広げて 比較級の2つの体系 306
補足 7. it の役割 ······309
1) 具体的なものを指す―― 309
2) 何も指さない(非人称構文)—— 310

3) 4	先取	U)	を	す	る	 31	12

視野を	各国語の非人称構文	315
広げて	谷国詰い升入が伸入	21)

60 8	鄭 動詞の 用途」を変える	
1. 4	名詞として使う	•3
1)	to 不定詞—— 318	
2)	動名詞—— 319	
3)	従属節—— 321	
	視野を 広げて 動詞の名詞化――324	
2. Ŧ	形容詞として使う	•3
1)	to 不定詞—— 326	
2)	分詞 その1:名詞の前に置く――328	
3)	分詞 その 2:名詞のうしろに置く―― 329	
	視野を 広げて 分詞の位置——331	
3. 🖥	副詞として使う	•3
1)	to 不定詞—— 334	
2)	前置詞+動名詞—— 336	

視野を 広げて 「~するために」──339

付録	文型·	342
1)	「文型」	が表すもの―― 342
2)	「文型」	はなぜ必要か―― 343
3)	「文型」	を理解するために―― 345
	視野を広げて	ドイツ語とフランス語の「文型」――348
エピロ	コーグ	英語の「特異性」353